

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 2 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	一人一人のペースに合わせた支援を行うようにしているが、個別での対応が必要な場面が多くあり一日の流れで行わないといけない業務が後回しになり、時間が足りないと感じる事がある。	一日の流れ・業務の見直しを行い、利用者さんとの関わりの時間を多く確保出来るようにしたい。	職員間で話し合いを行い一日の流れや業務の見直しをする。また個別対応が必要な利用者さんが何が出来るのか、何をして過ごすのか考える。	12ヶ月
2	23	家族との離別、身体機能の低下など様々な理由から「生きがい」「張り合い」が持ちにくい。一人一人のやりたい事・できる事・生きがいを明確にしたい。	「生きるうえでの張り合い」が感じられる生活を送って頂きたい。 「何が出来ないか」より「何が出来るのか」に目を向け前向きな気持ちで過ごして頂きたい。	利用者本人、ご家族に希望・意向を聞き目標実現に向け何が出来るか、何が必要か考える。また日々の関わりから思いをくみ取りやりたい事、出来る事へ繋げたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。